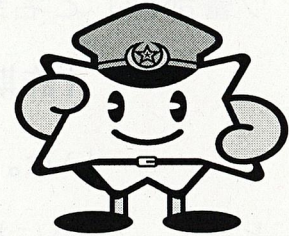


令和 7 年 9 月 17 日

～小国駐在所だより～



1 小国駐在所管内での犯罪情勢について

(1) 令和 7 年 1 月から 8 月末までにおける犯罪の件数 9 件

ア 窃盗事件 8 件

今年の春先に窃盗事件が複数件発生。

8 件のうち 7 件については、すでに逮捕して解決済。

1 件、年明けにソーラー発電所からケーブルが切断され盗まれているが、現在捜査中となる。

イ 建造物侵入容疑事件 1 件

会社倉庫の窓が割られて、おそらく倉庫内に侵入されたというもの。

盗まれた物はなく犯人の目的は不明、現在捜査中となる。

(2) 振込め詐欺未遂の発生（分かりやすいよう一部内容を変更）

+97803135～という電話番号から電話があり出たところ

「NTT お客様センター」

と名乗る者（犯人 1）から

「あなたの口座が不正に利用されている。」

旨で、いったん電話が切れる。

その後+97858479～という電話番号から電話があり「青森県警のサトウ警部補」と名乗る人物（犯人2）が

「詐欺の犯人を逮捕したら、あなた名義の預金通帳を持っていた。」

と話し、実際に被害者名義の預金通帳を画像で見せられた（被害者が作ったことのない通帳で、画像は合成して作られたものと思われる）。

さらに犯人は

「あなたも詐欺の共犯者の可能性があるので逮捕状を請求しているが身の潔白を証明すれば逮捕しない。」

「身の潔白を証明するために、全ての資産をゆうちょ銀行の口座に入れなさい。」

「守秘義務があるから誰にも言ってはいけない。」

「このことを誰かに言ったら守秘義務違反で逮捕する。」

旨で電話が切れた。

この段階で、警察に相談があったため、被害に遭わずに済んだもの。

2 犯罪被害にあわないために

（1）空き巣等の窃盗

巡回連絡等で皆様のご家庭を回っている際、留守なのに窓が開いている、玄関の鍵が掛かっていないお宅が見受けられる。

窃盗被害にあわないためにワンポイント！



★ 短時間の外出でも鍵を必ず閉める

ちょっとお隣へ、ちょっと裏の畑に、という時でも確
実な施錠を。

★ 寝る時も鍵を必ず閉める

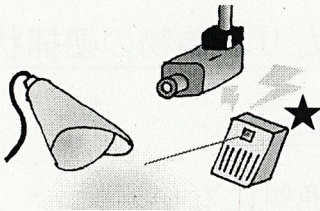
就寝中を狙う泥棒もいる。

★ 防犯カメラを設置

泥棒などの犯罪者は撮影されることを嫌う。

最近では、1万円以内で買える防犯カメラもある。

「防犯カメラ設置中」等のステッカーを目立つところに
貼るだけでも有効（ホームセンター等で販売）。



また、ダミーの防犯カメラやセンサーライトも有効。

★ 農機具等は鍵がかかる倉庫に入れて保管

庭先に置いていた草刈機を盗まれた例も。

★ 車の鍵も必ずかけて家の中で保管

過去には世羅町内で車が複数盗難被害に。

等を心掛ける。

泥棒にも色々な好みがあり 山間部の民家を狙う泥棒もいるため、油断
は禁物。

(2) 振込め詐欺等の特殊詐欺

スマートフォンの普及により、都会田舎関係なく振り込め詐欺が発生している。

最近では、前記のとおり、偽物の警察官が登場する詐欺事件や海外から固定電話に国際電話で電話してきて詐欺を行う手口が増加 （電話番号

が+（プラス）から始まるものは国際電話）。

詐欺被害にあわないためにワンポイント！

★ **警察官を名乗る者からの電話を警戒**



警察から電話がかかってくることはほとんどない。

もしかかってきた場合、相手の所属（例えば世羅警察署、地域交通課の高橋等）を確認して一旦電話を切る。

小国駐在所や世羅警察署に聞いてもらえれば本物の警察官か確認可能。

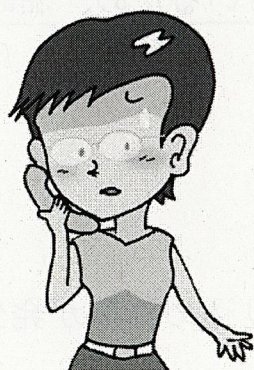
詐欺被害にあわないことが重要であり、遠慮は無用。

また、最近は制服のようなものを着た偽物の警察官がテレビ電話で偽物の警察手帳を見せたり、偽物の逮捕状を見せたり等で詐欺をおこなっている。

警察官がテレビ電話をすることは絶対にない。

「テレビ電話」「逮捕状」「身の潔白を証明するため、資金を確認する」等の言葉があれば 100 パーセント詐欺であるため、すぐに電話を切ること。

★ **固定電話の撤去を検討する**



振込め詐欺等の特殊詐欺は、固定電話から始まるものがほとんど（警察庁の統計によると7割超え）。

最近は携帯電話もあるため、固定電話を撤去しても問題がなければ、撤去を推奨。

★ **防犯機能付き電話にする**

固定電話の撤去が難しい方は防犯機能付き電話を推奨（家電量販店等で販売）。

防犯機能付き電話とは、相手に「この電話は詐欺被害防止のため録音します。」等の音声の流れたり、非通知電話を着信拒否したりという機能があるもの。

★ 国際電話の着信をブロック

例にあげた詐欺未遂事件も国際電話でかかってきており全国的にも国際電話を用いた詐欺事件が急増中。

海外に家族、友人等がおらず、国際電話を使うことがない方は、国際電話の着信ブロックを推奨。

着信をブロックする申込書は小国駐在所や世羅警察署、小国自治センターにあるので活用して欲しい。



3 おわりに

色々と説明してきましたが、小国駐在所管内は、基本的には平和かつ穏やかなところですので私も楽しく仕事をさせて頂いております。

ただ、このご時勢ですので、いつ詐欺等の犯罪が発生してもおかしくはありません。

犯罪被害にあって一番悲しむのは、ご本人とそのご家族です。

皆さまが被害にあわないために、私も、出来る限りのことはやっていくつもりですので、警察、町民一丸となり防犯意識を高め、日本一安心安全な街を目指しましょう。